

大庭小学校 第5学年学年経営案

●つきたい力の具体像と学年経営の取組

	自分で考え表現する力 ^知	自分も人も大切にする力 ^情	がんばりぬく力 ^意
学習	<ul style="list-style-type: none"> ○問題や課題に対し、自分なりの考えを持ち、伝えたり、相手の考えを受け止めたりする。 ・思考の時間と意見交流の時間の確保。 ・児童の気づきを大切にした授業の工夫。 ・知的好奇心をくすぐる課題設定の工夫。 ○基礎学力の定着。 ・文字の練習や計算など、反復学習により、基礎的な力を身につける。 ・HUTや宿題の有効な活用。 	<ul style="list-style-type: none"> ○それぞれの良さを認め合い、協力し合う喜びを感じることができる。 ・教師が一人ひとりのよさに気付き積極的に認めていく。 ・よさを認め合う機会を設け、自己肯定感がもてるようにする。 ・集中して話を聞くこと、相手を意識した発言の仕方を身につけられるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○目的意識をもち、学習活動に根気強く取り組むことができる。 ・個に応じた課題設定の工夫をし、評価の明確化を行う。 ・ルーブリックの効果的な活用を意識する。 ・達成感を味わえる課題設定の工夫。
生活	<ul style="list-style-type: none"> ○集団生活やマナーについて考え、自分自身にとって意味のあるものとする。 ・集団生活のルールやマナーについて自分たちで考える場を設ける。 ・自己決定の機会を多く設け、自分の行動に責任をもたせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○時間のプレゼントができる。(下級生に・仲間に・未来の自分に) ・児童の主体性が発揮できるように、学級内の仕事や委員会活動を支援していく。 ・児童が主体的となって活動できる機会を設ける。 	<ul style="list-style-type: none"> ○集団生活のルールやマナーの徹底。 ・行事や校外活動を通して、ルールやマナーを意識させる。 ・高学年としての意識をもち、下学年の手本となるように意識させる。

●自己決定する個別最適な学び実現の取組（GIGAスクール含む）

○指導の個別化

- ・児童が学びの場、課題の量、難易度を選択できるようにする。

○学習の個性化

- ・様々な解決方法や表現方法を提示し、自分に適した方法を選択できるようにする。

●学年担任制の取組

- 授業交換（ゆるやかな教科担任制）
- ローテーション道徳
- 学習進度や学習方法で集団を作る学習
- 学年全体での自由進度学習
- 算数IT及び習熟度別などの学習
- その他（ ）

●総合的な学習の時間の取組（地域とかかわり150周年にちなむもの一つ）

- 探究課題（地域とかかわる内容でメインとなるもの一つ）

- ・「福祉」をテーマに興味関心を抱いたことについて調べるとともに、150周年を意識し、よりよい未来、地域、学校を描き、それを地域や保護者に発信する。

- 探究の中で児童に考えてほしい概念（知識）

- ・社会における福祉の大切さに気付く。

- ・共生社会の実現に向けて、大切なことや自分たちにできることを考える。

- 学年の終わりに育ってほしい姿（地域や社会とのかかわりで）

- ・だれもが過ごしやすい社会になるために、地域や社会の中で自分たちにできることを考え、実際生活の中で働きかけることができるようになる。

●その他

- ICTを活用し、児童同士が考えや成果物を共有することで、協働的な学びにつなげるとともに、プレゼンテーション等を作成し、地域や保護者へ発信する。

- ICTを活用した情報収集、表現方法のスキルアップを目指す。